



奄美市立住用中学校

絆

『学び』で可能性の扉を開く住用中

令和7年度

学校だより No.8

令和7年11月28日

「ことば」は、心を持っている!!

校長 中尾 横

11月の全校朝会の中で、「ことば」の力（Part-II）として、「ひとのことば」と「ふわふわことば・ちくちくことば」の話をしました。これは、毎年12月の「人権月間」、12月4日～12月10日の「人権週間」、12月10日の「人権デー（Human Rights Day）」にも関連付けた内容にしました。

人とことばは、つながっており、ことばは意味だけを伝えるものではなく気持ちや生き方も伝えることができます。例えば、楽しい時には、素直な気持ちのことばをつぶやくと自分も友達も明るくハッピーになり、逆に、つらい時には、ポジティブないいことばをつぶやくと自分を励まし、友達も励ますことができます。それが「ことば」の力です。

そして、「ふわふわことば」とは、すごいね、いいねなど、人から認められたり、誉められることで、言われると嬉しくなったり、元気が出ることばのことです。「ちくちくことば」とは、キモい、ウザいなど言われると悲しくなったり、心が傷ついたり、不快な思いをさせることばのことです。

たった1つの「ふわふわことば」が、相手の心に大きな勇気を与えていたり、あるいは、つい言ってしまった「ちくちくことば」が、相手の心に大きな傷をつけてしまうことがあります。「ことば」には、自分たちが思っている以上に大きな力を持っており、一度口から出したことばを消すための消しゴムはないです。だからこそ、「ちくちくことば」を相手に投げつけない（使わない）でほしいです。できるだけ、「ふわふわことば」を相手に投げかけて（使って）あげることで、相手を思いやる気持ちが育ち、人のコミュニケーションが上手になり、自己肯定感が高まっていきます。

まとめとして、

「きれいな『ことば』は、使う人の心も、言われた人の心もきれいにしてくれます。やさしい『ことば』は、使う人の心も、言われた人の心もやさしくしてくれます。何気なく日々使っている『ことば』に気を付けて、大切に使っていきましょう。」

と生徒には伝えました。



合同学習発表会



11月8日(土),住用へき地保育所・小学校・中学校合同学習発表会が開催されました。三太郎太鼓,三味線,奄美の生物をテーマにした劇,書道パフォーマンス,美術や理科,英作文,作文など,一人一人の学習の様子を地域の方にお披露目する機会となりました。お越しくださいました保護者や地域の皆様,生徒たちの励みになりました。ありがとうございました。

平田さん講話



11月7日(金),唄者の平田まりなさんが、住用小、住用中の児童生徒のために本校体育館を訪れ、子どもたちに生き方についての講話をしてくださいました。

平田さんは、幼少からおばあさまについてシマ唄を学び、現在はおばあさまのお店でのステージやユーチューブでのシマ唄、奄美文化の発信をしつつ、世界で活躍されています。

①人の人生を大事にすること、②アルモノモデル、③HABU、④つながる幸せ、の4つのテーマを軸に、シマ唄の演奏を交えながら、シマ唄を通して知ったことを教えてくださいました。

未来の奄美の文化の担い手となる子どもたちにとって、大変有意義な学びとなりました。

市弁論・英語スピーチ大会



10月28日(火)に、奄美市市制施行20周年及び奄美群島日本復帰記念第48回奄美市中学校弁論・英語スピーチ大会が開かれ、住用中学校からは、校内の大会で優れた成績を収めた3年泉彩羽さん、2年松山結奈さんが学校代表として参加しました。弁論の部に出場した松山さん、英語スピーチの部に出場した泉さんは堂々と発表を行い優良賞をいただきました。大会のあとには二人ともほっとした表情で記念写真に收まりました。

学校評議員会

11月6日(木)に、学校評議員会が開かれ、民生委員の河野幸代様と住用駐在所の織田友輔様、人権擁護委員の栄和美様が来校しました。

学校の様子について説明を受け、授業参観を行いました。「少人数であっても多様な学習活動を展開して、生徒一人一人の成長が感じられる」「一人一人が先生としっかりコミュニケーションを取りながら授業を進めている様子に安心感を感じました」との感想をいただきました。

給食試食会



同日11月6日(木)に給食試食会を行いました。学校評議員の方は学校評議員会に引き続き、給食試食会にも参加していただきました。

昨年より多くの地域の方に参加していただき、生徒たちは張り切って準備を行いました。

栄養教諭の加塩綾乃先生から、給食についての解説を聞きつつ、給食を味わっていただきました。また、自分たちが中学生だった頃の給食を懐かしみながら、生徒との交流を楽しんでいただきました。

生徒たちも家族や地域の方に囲まれて大変喜ぶ様子が見られました。

市読書感想文コンクール入選



11月25日(火)の生徒朝会で、3年市田立樹さん、3年新納華穂さん、2年松山結奈さんの3名が奄美市読書感想文コンクール入選により表彰されました。

また、併せて奄美市市制施行20周年及び奄美群島日本復帰記念第48回奄美市中学校弁論・英語スピーチ大会優良賞の表彰が行われました。

着実に結果を積み重ねる中で、生徒たちは確かな自信をはぐくんでいます。

緑化ボランティア



11月25日(火)に、JA奄美住用支部女性部の方々による緑化ボランティアを行っていただきました。

本校は、少子化により生徒数、職員数が減少しており、校内の維持管理、花壇の手入れなど大変苦慮しているところです。

今回その現状を耳にしたJA奄美住用支部女性部の方々が、花壇の定植や除草作業、花苗の切り戻し、刺芽の作業に1時間半ほど活動していただきました。本当にありがとうございました。

12月の主な行事

- 12/ 3(水) 3年三者面談(～5日)
- 12/ 8(月) 人権教室
- 12/ 9(火) 奄美市小中学校音楽発表会
- 12/11(木) 学校保健委員会
- 12/12(金) 薬物乱用防止教室
- 12/13(土) 校内ロードレース大会
8:55～住用総合グラウンド
- 12/15(月) 漢字検定
- 12/18(木) 大島紬着付け体験学習
- 12/19(金) ふれあい体験学習(森林学習)
- 12/24(水) 終業式